

令和8年度 第2回 富塚西小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時： 令和8年9月11日（金） 13時30分から15時30分まで
（13時30分から13時45分まで授業参観）
- 2 開催場所： 富塚西小学校 会議室
- 3 出席委員： 大村 淳、落合 慎、鈴木和明、中野聡彦、神谷正人、高野千洋、
平出裕美子、岩渕千江、吉川恵美
- 4 欠席委員： なし
- 5 オブザーバー： 浜松市議会議員 関イチロー、富塚協働センター 今枝 平
- 6 学 校： 稲田晴彦（校長）、野口万希子（教頭）、坂口千佳（CSディレクター）
- 7 傍 聴 者： なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 坂口千佳

9 議長の選出

司会の岩渕委員から、議長の選出については、年間を通じて大村会長にお願いすることを前回の協議会にて承認をいただいている旨の報告があった。

10 協議事項

テーマ 『教員の働き方改革～みんなでつくる、みんなが笑顔でいられる学校～』

11 会議記録

司会から、委員総数9人のうち9人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

テーマ 『教員の働き方改革～みんなでつくる、みんなが笑顔でいられる学校～』

(1) 本校教員の勤務実態について

議長の指示により、教頭から、別紙資料に基づき本校における教員の勤務実態や働き方改革の現状、および協働による学校支援の取り組みについての報告があった。

(2) グループ協議

上記の本校教員の勤務実態の報告を参考に、委員が2つのグループに分かれ、『地域・保護者と協働で進める教員の働き方改革と学校支援・環境整備』について協議をおこなった。協議の中で出された意見は下記の通りである。

Aグループ（大村委員、鈴木委員、中野委員、神谷委員、平出委員、野口教頭）

・夕方5時半以降の留守番電話時の連絡方法については、さくら連絡網で保護者がメッセージで連絡できる仕組みがあるといいと思う。

・ボランティア活動については、目的を明確化し、「何を、いつ、どの程度、どう改善したいか」を具

体的に提示すると参加が促進されるのではないか。

- ・朝の集団登校については、とくに1年生サポートが必要だと思うが、自治会協力や専属スタッフ案の意見は出たが、現実問題難しい。
- ・子どもの登校時間と教員の勤務時間に約30分のずれがあり、固定的な残業(月20日勤務で約10時間相当)が発生している。朝7:30~8:00に全教員が出勤している状況の交代制等の見直しを検討したが、クラス常駐の必要性から具体策は見出せなかった。

Bグループ(落合委員、高野委員、岩渕委員、吉川委員、稲田校長)

- ・登下校や昼休みの見守りを保護者・地域住民に声を掛けて広げていきたい。現在は、昼休みの見守りは週1回(木曜)で実施。今後増やしていくことも検討。ただ、参加するボランティアには守秘義務の観点から、ルールを策定し遵守を求めなければいけない。
- ・地域の方や保護者だけでなく、中高生や大学生にも協力を求め、参加の学生は、通っている学校の内申や評価に繋がるような仕組みができるといい。
- ・ボランティアの参加にあたっては、推薦状の有無など事前確認や説明会、明確なルール設定、ルール違反時の対応方針の整備が必要である。
- ・留守番電話時の保護者からの連絡については、さくら連絡網でメッセージが送信できれば、教員は空き時間に確認・対応可能となり負担軽減されるのではないか。

(3)全体熟議

各グループの意見を聞き、委員から次の意見があった。

- ・学校の「助けてほしいリスト」を作成し、具体的に目的を伝えれば、ボランティア参加者がふえていくのではないか。(岩渕委員)
- ・地域の方はさくら連絡網が使えないので、ボランティア募集の発信方法を検討しなければいけない。(落合委員)
- ・参観や運動会のついでに草取り・清掃、懇談会の代わりに「草取り会」を行うのはどうか。(高野委員)
- ・6年生が新1年生のために机の高さを調整して卒業するイベントを作ってはどうか。(吉川委員)
- ・夏休みの植物管理については、猛暑期の植物栽培は活動休止にし、秋に実施して負担を軽減するのが良いのでは。(大村委員)

12 その他報告事項等

野口教頭から、次回会議は、令和8年11月20日(金)午後1時30分から会議室で開催する旨の報告があった。